

平成24年度 第1回上三川町地域公共交通会議 議事概要

1 開催日時

平成24年 5月29日（火） 午前10時から

2 開催場所

上三川町役場 中会議室

3 出席者

会長ほか委員10名（うち代理出席者2名）

4 議題

(1) 地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について

5 協議の概要

主な質問と回答

【地域内フィーダー系統確保維持計画案】

委員：町外の施設への運行は、この計画にあげた9施設だけという扱
いでよろしいでしょうか。

事務局：そのとおりです。要望の高かった施設を計画に記載しました。

委員：デマンドの配車システムは高額と聞いています。もし、システ
ムに頼らず、人的に処理できるのであれば、それが望ましいと
思います。

会長：運行予定者が独自に開発しているシステムは安価のようです。

委員：運行日を平日としたのは理由がありますか。

事務局：土日であれば、ご家族の支援が受けられるのではないかとい
うこと、アンケートの結果から平日運行の要望が高かったこと、
休日の運行にかかる費用の面などの理由です。

会長：休日に運行することによる民業を圧迫しないためという理由も
あります。

委員：町外も運行するということですが、他市町との調整はどうなっ

ていますか？

事務局：関係市町の担当課に上三川町地域公共整備計画の説明と了承を得ているところです。

委員：デマンド交通の実証期間ではどのような点をチェックしていくのでしょうか。

会長：基本的に、利用者の意見を踏まえて改善すべき点を改善していきます。

委員：計画の中に「既存のバス路線と接続」とありますが、どのような接続を考えていますか。

事務局：デマンド交通が運行する部分にバスの停留所がありますので、バス停までデマンド交通を使って乗り継ぐ形になります。

委員：デマンド交通と路線の結節点になるバスの停留所に屋根やベンチなどを整備するとよいのではないのでしょうか。今後の検討課題としていただければ、と思います。

会長：貴重なご意見有り難うございます。

委員：要望なのですが、自治体主導で作った公共交通システムだと、利用者が利用しづらいものになります。利用者の声を聞いて利用しやすい公共交通システムにしていきたい。

6 合意事項

- 地域内フィーダー系統確保維持計画の策定